



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第222号 2019（令和元）年 12月発行

中国地区クラブ会長 湯村 正仁

発行責任者 幹事長 金尾 静一

事務局長 岩田 啓司

正心

SEI

SHIN

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ H.P <http://www.npo-igkc.or.jp>

2019（平成31・令和元）年の終わりにあたって

2019年は、一文字漢字『令』で表現されました。平成天皇の生前退位により、5月1日に「平成」から「令和」時代へと新しい時代の幕開けです。『令和』は、英訳で「Beautiful Harmony（美しい調和）」です。「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められております。我々剣道人の心に相通じるものを感じます。しかし、令和元年は、残念にも全国的に人間性を疑う事件・事故、そして歴史的な災害・災難等の災厄の多い激動の年となりました。

当クラブの2019年事業運営は、12月忘年例会（in三次市）を最後に、全て無事故で無事終了する事が出来ました。これも、会員皆様の絶大なるご理解とご協力の賜物と深謝申し上げます。

2019年の当クラブの活動では、①中国地区クラブ会員数60名達成。（12月現在）。②剣道昇段者：七段合格者は4名。四段合格者は、1名でした。また、剣道称号取得者：「教士」号は1名。「錬士」号は2名でした。③海外親善交流事業への参加者も徐々に増えて参りました。ラトビア他：3名参加。台湾：6名参加。韓国：5名参加でした。④11月に福岡県久留米市で開催された全国例会・国際親善剣道大会は、18名の参加者。名刺交換・協賛金参加者は、9名でした。団体戦での入賞は出来ませんでした。個人戦では、女子の部にて「平岩先生、岩崎先生」が3位に輝きました。

さて、大変に残念な出来事では、IGKC本部及び中国地区クラブの再建において、最大の功労者であり、IGKC本部の前理事長であられた顧問：赤松和人先生（広島県福山市）は、闘病生活にも負けず剣道形の稽古にご精武されておられましたが、6月28日に享年75才でご逝去されたことです。謹みて哀悼の意を表します。また、元IGKC本部会長であられた名誉会長：野正豊稔先生（範士八段）におかれては、11月22日にご逝去されました。ご冥福をお祈り致します。

最後に、この1年に感謝申し上げるとともに、新年は更なる会員増強等により更にクラブの充実化と活性化に努めてまいります。何卒、引続きご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

では、会員の皆様におかれましては、ご健勝で良き新年をお迎えください。

中国地区クラブ 幹事長 金尾静一

【第222号の主な事項】

- ① 令和元年度1月例会(新年例会)は、2020年1月18日(土)～19日(日)、広島県安芸郡海田町にて開催予定です。なお、参加/不参加の連絡は、**1月10日(金)まで**。期日厳守！！
- ② 会員拡大に向けて、会員ひとり一人のご協力を願います。



令和元(2019)年度 12月例会『忘年例会』=広島県三次市=のご報告

【12月忘年例会】

12月例会は、12月14日(土)～15日(日)、小雨の中で寒さを感じながら、広島県三次市「東酒屋体育館」にて開催しました。

会場の東酒屋体育館は、車のナビではなかなか辿り難いロケーションであり、皆さん迷いながら到着されたようでした。

14時20分過ぎには、やっと全員集合。会員22名、地元剣士5名の総勢27名が参加。14時25分過ぎから、若手の松田先生の号令により準備体操・素振りを行いました。素振りでは、上下素振り・面素振りに続き、今では恒例となった「股割り素振り」を数10本。少し腰が高い感じではあるが、苦にすることなく熟していました。



【剣道形稽古】

例会第1日目(12/14)。剣道教士八段森先生の指導により、早速剣道形稽古に入りました。形稽古開始前に、森先生から、太刀7本の留意すべきポイント「①正しく部位を切ること。(事例として、一本目は柄もろとも切り落とす大技である。二本目は、小手の右側ではなく、しっかりと的確に小手を打つ。三本目は、形のみでなく踏み込みながら水月をしっかりと突く。四本目は、右肺をしっかりと突く。と解説を頂く。)②肩で振ること。③後ろ足を必ず引き付けること。」をシッカリ行えば、より迫真性・重厚性が出てくると解説・実技指導をいただきました。続いて、金尾幹事長の号令により、太刀7本を行いました。そこで、一旦中止・集合し、森先生から「①帯刀時、剣先を下げること。柄頭はへその前当たりの位置すること(刀は鍔が中心)。②一本目は、上段時の左拳の位置は前頭。握りは、3本の小指中心で握る。しっかりと攻めの気・姿勢で行う。打突時、剣先に反動をつけない。③二本目は、小手を打った時、剣先は小手の高さよりやや低くなる。④三本目は、打太刀が仕太刀の突きを鎧で押さえる時、打太刀の剣先を咽喉部につけて中心より外れない。⑤四本目は、右肺が見えた時突く。⑥五本目は、一拍子で面を鎧で摺り上げ正面を打つ。⑦六本目は、打太刀は、間髪入れずに小手を打つ。⑧7本目は、気当たり強く。」と指導をいただき、続いて、小太刀3本について、①一本目は、左鎧で受け流して正面を打つ。②二本目の小太刀は、太刀を制して攻め入り、打太刀が脇構えとなるので、剣先を喉元につける。面打ちに対して、小太刀は右手を突き上げる要領で受け流す。③三本目は、面打ちに対して小太刀は、摺り上げて右斜めに摺落す。胴に対して摺り流し摺り込む。」と形の基本的事項について実技指導をいただき、続いて太刀7本、小太刀3本を通して相互に行いました。終了後、森先生から「小太刀3本目において、摺り上げ摺り落としが出来ていない。摺り上げて握ねている。握ねないで下さい。」と指導をいただきました。



【森先生指導による形稽古模様】

本例会では、12組が横一線で形稽古を行いました。ただし、12組が形を行うスピードは一斉に揃う

場面は殆どなくバラバラであり、早く行う組と遅く行う組では結構な時間差がありました。(15:30頃終了)

==シッカリ合気となり適正な時間での打ち方も必要であると感じました。==

【記念撮影・座礼・記念品贈呈・名札贈呈・新会員紹介】

15時40分、参加者全員で記念撮影を行い、その後、座礼に入りました。

湯村会長から開会の挨拶「11月は、全国例会があり、地区クラブ例会は2ヶ月振りです。楽しくやりましょう」といただきました。続いて、今回は以下のとおり嬉しい報告事項が沢山ありました。

◆11月愛知県剣道審査会において、寺本先生(広島市)、井上先生(東広島市)は、見事『七段』に合格されました。

湯村会長から、参加の寺本先生に記念品を贈呈しました。(⇒井上先生は欠席でした。)

寺本先生からは「稽古に励み、本当の七段を目指します！」とお喜びの決意表明がありました。

◆11月三次地区昇段審査会において、前原先生(福山市)は、『四段』に合格されました。

前原先生には、更に上段を目指し更なるご精武に励んでいただくことを願い、参加者全員による大きな激励の拍手をお贈りしました。

◆12月東京で行われた剣道称号審査会において沖田先生(広島市)が『教士』号に合格されました。

古澤先生(広島市)と森田先生(米子市)は、『錬士』号に合格されました。

沖田先生から、お喜びの一言をいただきました。(⇒古澤先生と森田先生は欠席でした。)

◆今年度入会されました、森先生(広島市)、奥野先生(安芸郡)、中尾先生(広島市)には、湯村会長から「IGKC名札」を贈呈しました。

◆入会后、初めて例会参加された、奥野先生(江田島市)、中尾先生(広島市)、川崎先生(広島市)をご紹介いたしました。3名の各先生とも、「例会に参加し稽古を頑張ります」と力強く決意表明をされました。

◆11月、久留米市で開催された全国例会(第16回国際親善剣道大会にて)にて、女子の部では、平岩先生(広島市)と岩崎先生(広島市)が、見事『3位』に入賞されたことをご紹介しました。

◆12月現在、当地区クラブの会員数60名を達成しました。

【七段合格】



【四段合格】



【教士号合格】



【新会員】



【名札贈呈】



【3位入賞】



【稽古】

はじめの15分程度は、切り返し・基本打ち・周り稽古を行いました。湯村範士は、周り稽古の終わり頃には参加をされ、参加者が驚く状況でした。続いて、指導稽古・お互い稽古に移りました。講師陣は、湯村範士八段、森教士八段の両先生です。

何時ものことですが、指導稽古の順番取りは、やはり“私が一番に！”と競争ですが、若い剣士は、面着装が早く、元気いっぱい飛び出し、両先生に指導稽古をいただいております。また、順番待ちも若い剣士の並びが早い。高齢の剣士は、着装・準備に少し時間が掛かっていたようですが、お互い稽古では、地元剣士5名の参加があり、初めて剣を交える緊張感・新鮮さを感じながら、普段とは少しイメージが異なる攻め合い・打ち込みに積極的に取り組んでいました。

湯村範士、森教士の指導稽古では、何とか一本を求め、攻め入り果敢に掛かって行くが、簡単ではありません。間合い・打とうとする兆しを見極められ、ポンと打たれる。ついには力みも増して息も上がってきておりました。稽古をいただいた皆さんは、納得と反省！それぞれ課題を自覚されたことと思います。

やはり、講師陣には両先生の参加をいただき、そして若い参加者も多く地元剣士の参加もあり、参加者総数25名規模となると、稽古会場全体に緊張感や熱気を感じるとともに充実した稽古が出来ました。

16時50分、稽古を終了。第1日目の終了にあたり、湯村会長からは「美しい剣道と守・破・離について」貴重なお話をいただきました。「美しい剣道は、誰にとっても憧れであり、目標である。この美しい剣道に至る一番の近道は「基本に徹した剣道」を心がけることである。この目標をしっかりと見つめて外さないことである。試合に勝ちたい！上の段位を取りたい！いろいろ誘惑は多いが、これらの迷いが道を複雑にして、基本から外れる元となる。美しい剣道は、基本に則した剣道で構成される。では、基本とは、何を基準すればよいのか？最も基本的な事項としては、(財)全日本剣道連盟が徹底して統一を図っている基本であると思う。それは、八段昇段審査では全剣連が剣道講習会において指導する内容から外れた者は合格してないという実情から伺える。次に「守破離」については、あくまでも私個人の見解であると前置きをされて話されました。「守破離」から考えると、八段合格をもって「守」の段階を卒後と考えても良いのではなからうか。次の段階の「破離」に至って個々の剣道の美しさが表現されるようになる。高段者の立ち合いは、そのような目で見ていただきたいと思う。私は、今でも基本と「日本剣道形」の指導書を紐解く。その度ごとに新たな着眼点を発見することが出来る。それに従って、自分の剣道を見直し、指導法を工夫する。何が正しいのか？常に基本書に立ち返ってみることが必要である。」とお言葉をいただきました。



【周り稽古】

【宿泊・懇親会】

稽古終了後は、10分程度の車移動で宿泊場所のホテル「三次グランドホテル」に到着。シャワーで汗を流すと共に、寒さで冷え切った体も温まりホッと、19時から懇親会に移りました。懇親会場は、ホテルから徒歩数分の所にあり、予想外に構えが素晴らしい「むらたけ総本家」にて開催。湯村会長の乾杯で開宴です。何時も感じるが乾杯のビールは最高！！料理とお酒を堪能しながら剣道談議です。お店のお酒はビール・熱燗の注文で、差し入れの酒（焼酎・ワイン・紹興酒）が沢山あり、それぞれのお酒を味わいながら、いろいろな話に盛り上り楽しい時間でしたが、予定の2時間となり終了、就寝となりました。

【朝稽古】

例会第2日目(12/15)、昨日と同じ会場「三次市東酒屋体育館」にて開催しました。

市関係設備のため、開始時間が体育館の使用規則の関係で少し遅く、朝食後の9時30分からです。

9時過ぎには会員7名と地元剣士3名が集合、昨日の人数より少なめでしたが、地元の先生方も参加していただき、時間まで各自ウォーミングアップ後、時間になり整列、黙想、座礼の後、湯村範士も入っていただき、切り返し、面打他、を行い。その後、全員で2分間の周り稽古（湯村範士には固定で立っていただいた。）。ほぼ全員の先生方と周り稽古が出来、地元の参加の先生方も湯村範士に稽古を頂く事が出来、喜んでいただきました。

体も十二分に温まり、続けて指導稽古開始。廻り稽古で稽古出来なかった先生方に各自が自主的に稽古をお願いされて有意義な稽古が出来ました。終了時間を過ぎるほど熱のこもった稽古が出来ました。

湯村範士からは各自個別にご教授を頂き、充実した稽古内容となりました。

初めての会場でしたが、広くて良い会場で1年の締めくくりとして納得した12月例会が出来ました。

(報告：岩田事務局長)

【解散】

朝稽古後の11時頃解散しました。“良い新年を！”と言葉を交わしながら、帰路につきました。

最後に、今例会の会場確保等にご尽力をいただきました沖田先生に改めて感謝を申し上げます。



令和元(2019)年度 1月例会『新年例会』=広島県安芸郡海田町=のご案内

(稽古会)

日時 : 令和2年1月18日(土) 14:30~17:00 (集合時間は14:00です。)
場所 : 『安芸郡海田町立海田中学校 武道場』 住所 : 広島県安芸郡海田町幸町 10-1
☎ : 082-822-2258

(宿泊)

日時 : 令和2年1月18日(土)
場所 : 『海田シティホテル』 住所 : 広島市安芸区船越南 3 丁目 1-30 ☎ : 082-823-9111

(懇親会)

日時 : 令和2年1月18日(土) 19:00~21:00
場所 : 『韓国料理 ヨンミ』 (海田シティホテルから徒歩 5 分程度)

(朝稽古会)

日時 : 令和2年1月19日(日) 6:30~7:30
場所 : 『海田警察署 武道場』 住所 : 広島県安芸郡海田町つくも町 1-45 ☎ : 082-820-0110

令和元(2019)年度 2月例会『年度末例会』=広島県尾道市=のご案内(予定)

2月例会は、2019年度の年度末例会になります。

会場は、山頂に位置しており厳しい寒さですが、稽古後の温泉も最高です！！

日時 : 2020年2月15日(土)~16日(日)

場所 : 広島県尾道市「尾道ふれあいの里」

例会幹事 : 金尾先生

令和2(2020)年度 3月例会『新年度例会』=広島県福山市=のご案内(予定)

3月例会は、2020年度のスタートとなります。

役員会・総会・例会を開催いたします。また、審査研修会も実施予定です。

日時 : 2020年3月7日(土)~8日(日)

場所 : 広島県福山市「福山市武道館」

例会幹事 : 金尾先生

令和2(2020)年度 4月例会『修道大学』=広島県広島市=のご案内(予定)

4月例会は、恒例の「修道大学」です。

日時 : 2020年4月18日(土)~19日(日)

場所 : 広島県広島市「修道大学」

例会幹事 : 岩田先生・木谷先生

令和2(2020)年度 国際交流事業について

2020年度国際交流事業は、以下の通りです。

国際交流は、実体験することにより、必ず新たな剣道感を見出せることと思います。

是非、多くの参加をお待ちしております。

- 台湾高雄国際親善剣道大会 期間・場所 : 3月20日(金)~22日(月) 台湾(高雄)
- エストニア・ラトビア剣道親善交流 期間 : 6月12日(金)~6月22日(月)
- 韓国社会人剣道大会 期間・場所 : 7月10日(金)~12日(火) 韓国(ソウル)
- オーストリア・クロアチア剣道親善交流 期間 : 10月9日(金)~20日(火)